



ふるさと笠松の「ちょっといい話」125号



笠松町の年長児と「あいさつの授業」を行いました。

昨年度に引き続き、今年も町内の全ての幼稚園及び保育園、保育所の年長児にあいさつ絵本を使って道徳授業を行いました。授業の主題は「気持ちを込めたあいさつをすれば、ちゃんと気持ちは相手に伝わる。」でした。実施日と対象人数は次のようです。園児が真剣にあいさつ授業や絵本に取り組む姿をご覧ください。



きれいに塗れたよ！ (双葉幼稚園)

幼稚園・保育所	実施日	対象人数
下羽栗保育所	11月1日(火)	28人
笠松幼稚園	11月9日(水)	111人
松枝保育所	11月16日(水)	38人
笠松保育所	12月14日(水)	28人
双葉幼稚園	1月10日(火)	31人



熱心に塗り絵しています。(下羽栗保育所)



一生懸命、取り組んでいます。(笠松保育園)



どの頁を塗ろうかな？ (笠松幼稚園)



どんなお話かな？ (松枝保育所)

授業を終えて・・・子どもたちはとても元気でした。あいさつも、とても大きな声で出来る子がほとんどでした。面白かったのは「あいさつをしてもらったら、返事をしようね。」と言って、「ただいま」と言ったとき、多くの子供が「ただいま」と返事してしまいました。「あれ？」と言うと「お帰り」とか「お帰りなさい。」と言い直しました。ご家庭でも時と場に応じたあいさつが出来るように、機会をとらえて教えてあげてください。また、近所の方にも知っているおばさんやおじさんなどには、進んであいさつをするよう指導をしていただけることを願っています。

「あいさつする子が育つ笠松町」の園児たちの元気な様子



みんなの気持ちをそろえて大縄を飛びました。



どんな色を選ぼうかな？



ていねいに塗れていますね。



熱心に塗り絵に取り組んでいます。



どの子も大きな口を開けて歌っています。



楽しい楽しい発表会の様子です。



こんな色を塗りましたよ。上手でしょう？